

DSL-1493XC・1493XG 1494XC・1494XG

屋 内
床直付専用器具

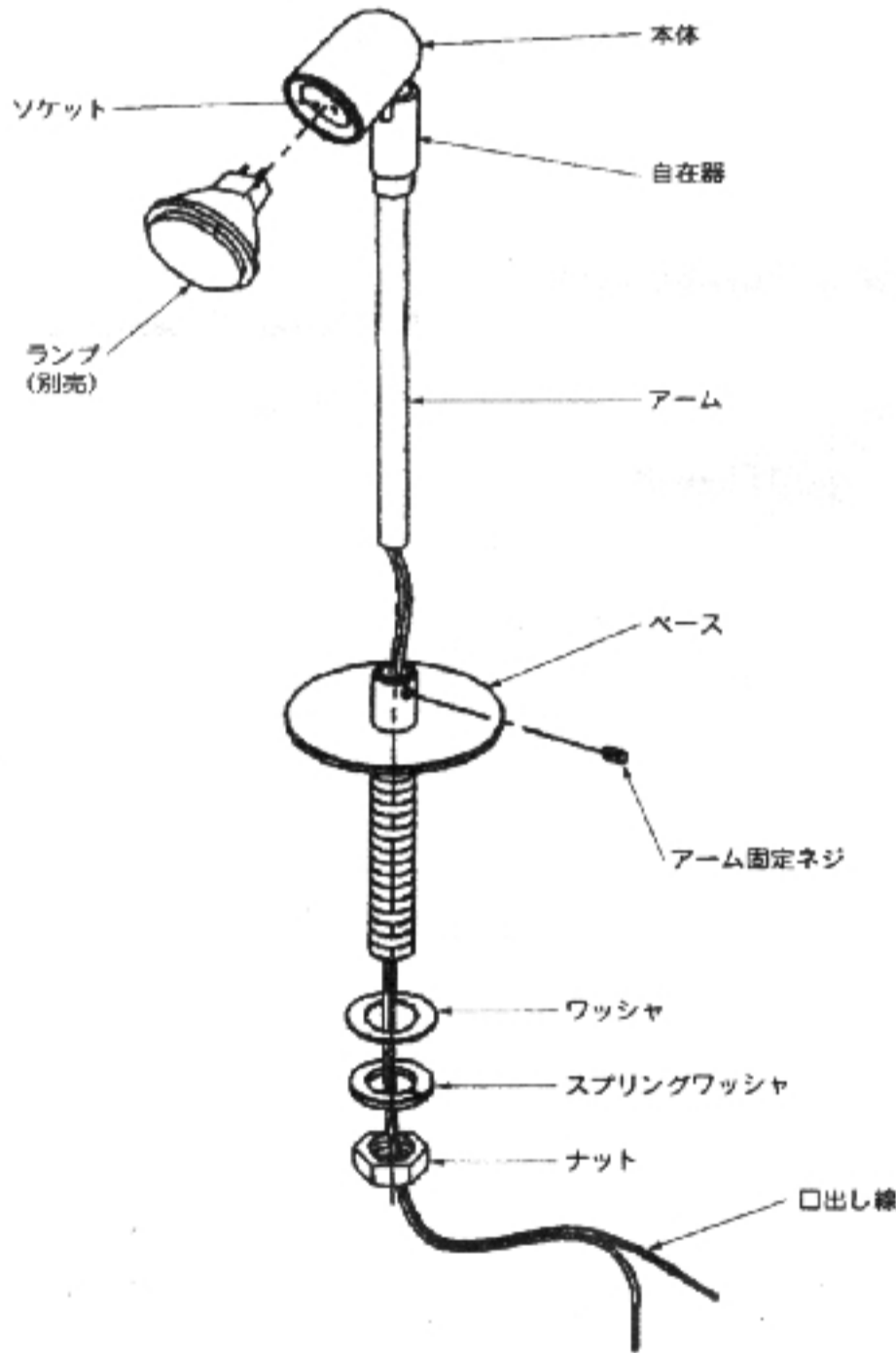
151-02-1493XB

仕 様

- 屋内床直付専用器具です。
- ナット取付専用器具です。
- この器具は12V専用です。別売のダウントランスをご使用ください。(DP-53178)

品 番	DSL-1493XC・1493XG・1494XC・1494XG
電源電圧	12V
適合ランプ (別売)	φ35ダイクロハロゲン球 (前面ガラス付) 12V 35W×1灯 GZ4
器具重量	最大0.3Kg
電源接続	口出し線

各部の名称

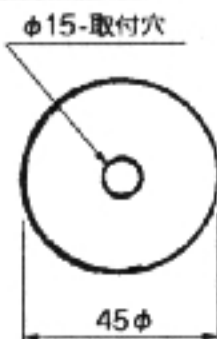


※上図は器具の一部を簡略化しています。

付属部品

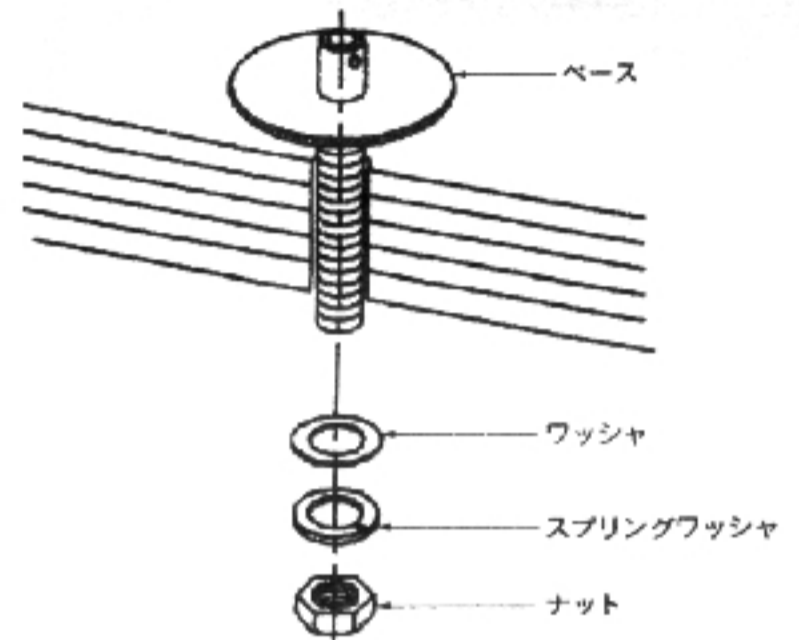
付属部品は
ありません

取付寸法



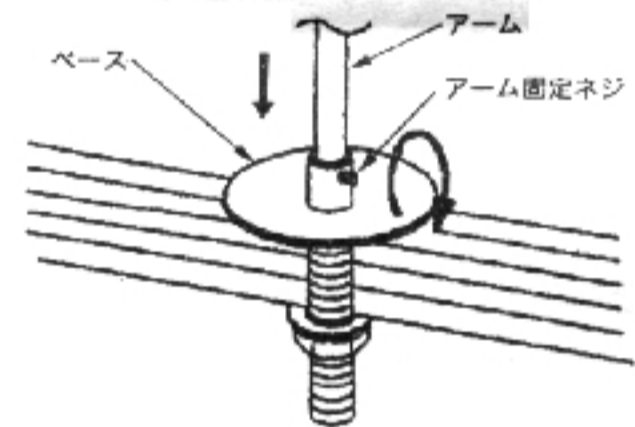
取付方法

1. 取付穴の開口
 - 取付面の取付箇所を取付穴(φ15mm)を開けてください。
2. ベースの取付け
 - ベースからナット・スプリングワッシャ・ワッシャを取外してください。
 - 取付面の取付穴にベースを差し込み、ワッシャ・スプリングワッシャ・ナットで確実に締め付け取付けてください。



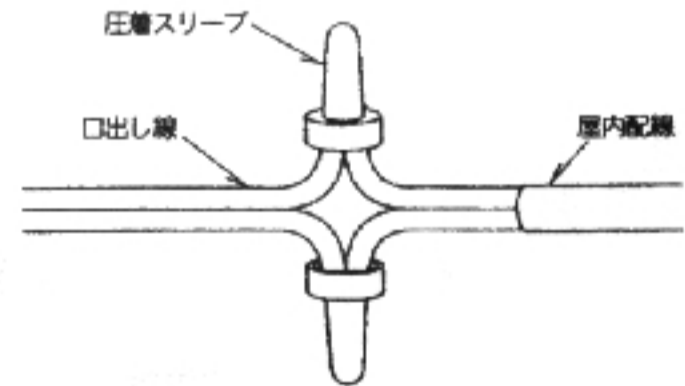
3. アームの取付け

- 口出し線をベースに通しながら、アームをベースに差し込み、アーム固定ネジを締め付け固定してください。



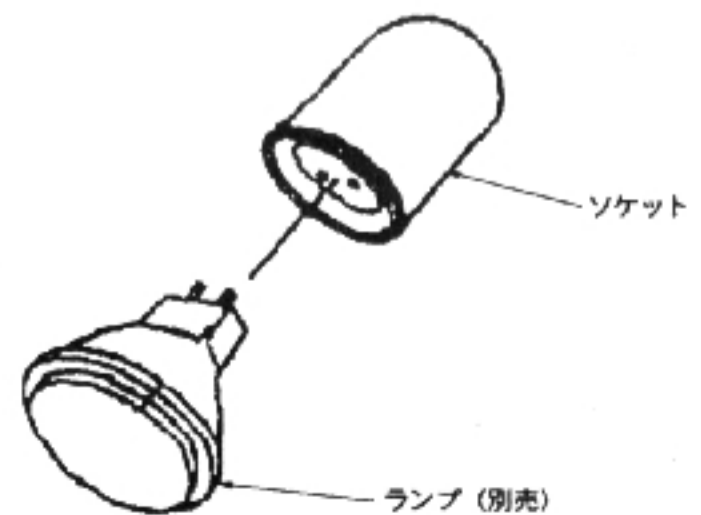
4. 電源の接続

- 屋内配線と口出し線を結線してください。



5. ランプの取付け

- ランプ(別売)をソケットに合わせて確実に差し込んでください。

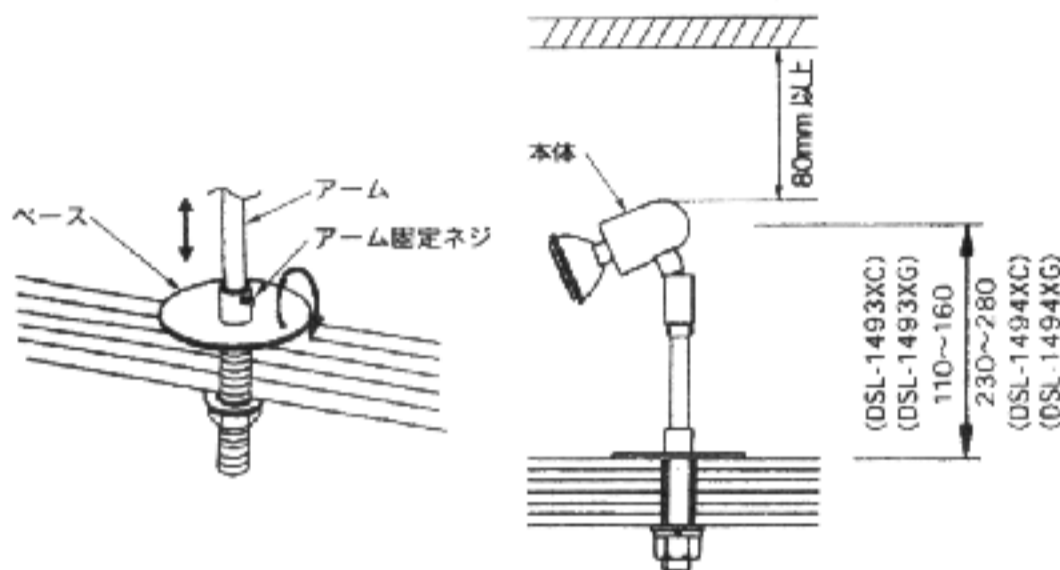


6. 使用前の確認

- 取付状態、点灯状態をお確かめください。

7. ご使用方法

- 点灯、消灯および切替は、壁スイッチで操作してください。
- 可動範囲 水平方向320°
垂直方向真下方向より90°
- 照射方向を設定する際は、無理な力を加えないでください。ストップ機構が壊れ、事故の原因になります。
- 上下可動範囲
アーム固定ネジをゆるめ、高さ調整をしてください。
- ケース内に器具を設置する場合は、器具本体からケース天面まで80mm以上離してください。



■ご使用方法

- 点灯、消灯は、壁スイッチで操作してください。

■おことわり

- 取付面が充分乾燥してから器具を取付けてください。取付面の乾燥が不十分ですと、器具のメッキ部や塗装部が侵されたり、絶縁不良の原因になります。
- 器具に殺虫剤等をかけないでください。カバー、グローブ等の落下・変質・変色の原因になります。

■保守・点検

1. 6カ月に1回程度、清掃および点検を行うことをおすすめします。点検は、次の項目にもとづいて行ってください。

(1) 点検事項

- 正常に点灯しますか。
 - スイッチは、正常に切替りますか。
 - 天井との取付け部、各 부품の合わせ目に異常なガタつき、ゆるみはありませんか。
 - 可動部は異常なく動作しますか。
 - 異常な臭い、音、発熱はありませんか。
 - ガラス、プラスチック部品等に、ヒビ、割れ、変形等が発生していませんか。
- ※ 不明な点および異常を感じた場合は、速やかに電源を切って、販売店、工事店、または当社もよりの支店にご相談ください。

(2) 清掃

器具やランプにホコリがつくと、明るさを損なうばかりでなく、器具自体の寿命を短くします。

清掃箇所	清掃方法
金属メッキ処理 金属塗装処理	傷つきやすい部分ですから、柔らかい布で1~2回軽く拭いてください。
アクリル プラスチック	30℃~40℃の薄めた中性洗剤を使用し、洗剤が残らないようによく水洗いをしてそのまま乾かしてください。乾いた布で拭くと静電気が生じ、ホコリがつきやすくなります。(但し、金属部は除く)
木・竹・籐 布・和紙	こまめにハタキや柔らかいハケ、ブラシでホコリを落とし、目の細かい柔らかな布で軽く拭いてください。
ガラス	中性洗剤またはスプレー式ガラスクリーナーを使用し、スポンジ等で水洗いの後、自然乾燥してください。消しグローブは素手で触ると指紋がつきます。ゴム手袋等を使用してください。

※ ガソリン、シンナー、みがき粉、サンドペーパー、たわし等は使用しないでください。

2. 異常時の処置

定期点検により発見された不具合のうち、消耗部品(ランプ、電池等)、交換部品(パネル、バッキン等)は、速やかに販売店、工事店にご相談のうえ、適合品と交換してください。

また、安定器、配線部品等は、定格電圧、常温、1日当たり10時間使用を想定した場合、約8~10年が交換の目安です。新規の器具と交換するか、または当社もよりの支店にご相談ください。